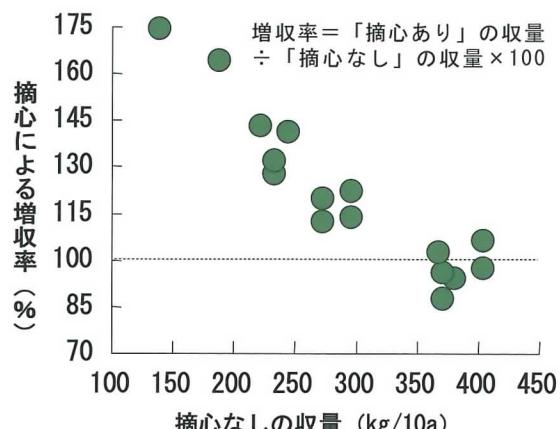




省力摘心機による摘心でダイズが增收



ほ場の収量レベルと摘心による增收率の関係

增收率は、同一ほ場において「摘心した場合の収量」と「しなかった場合の収量」を比較した。



「省力摘心機」の作業状況



摘心後のダイズの変化

省力摘心機による摘心は「生育改善による增收技術」であることが大規模な現地試験で明らかになりました。農業総合試験場では本機を2004年に開発し、摘心による倒伏軽減効果を明らかにしましたが、さらに、最大75%の增收効果が明らかになりました。

本機による摘心は、開花期の前に茎

の先端だけでなく上位の葉も切除しますが、生育に問題はなく、むしろ、上位の葉が除かれるため株元まで光が届きやすくなり、健全な葉が新たに発生して莢数を増やし、収量が向上しました。また、摘心にはダイズの栄養を貯う根粒菌を元気にする効果があることも分かりました。（作物研究部）